

# 運営推進会議 会議録

園長	次長	係長	主任
			

(定例) ・ 臨時)

令和 6年 2月 21日(水曜日)		司会	記録
午前 (午後) 14時00分 ~ 午前 (午後) 15時 00分		齋藤係長	松澤
<b>【出席者】</b> 菊入園長 長谷川義弘様 村田みさ子様 酒井明美様 新保直人様(高岡様代理) 星人美様 雑賀真澄様 齋藤係長 松澤 計 9名		<b>【欠席者】</b> 鈴木敏和様 長井園長	
議 題	協 議 内 容 ・ 結 果		
1 あいさつ	菊入園長より、今年度最後に会議となり、3/1で施設開所から丸一年となった。現在良い形での報告も出来ており、皆様へ感謝をすると共に引き続きのご協力をお願いしたい。また前回の議題となった事業所評価もまとまったのでこの会議で報告と説明を行い、来年度の施設運営の目標とさせていただきたいと考えている		
2 利用者の現況報告	別紙資料参照。12月に稼働率が下がったものの居宅のケアマネジャーや病院に向け施設の説明と営業を行ったことで1月より稼働率99.8%に回復している。平均介度は1.98。新規については要望と空きが噛み合わずに待機している間に他施設への入所が決まってしまうなど、タイミングの問題もある		
3 活動状況報告	別紙資料参照。12月14日の球根植えについては村田様よりいただいた球根も植えさせていただいたことも合わせて報告を行う。のっぺ作りなど季節を感じてもらいながら職員と一緒に調理活動行った。正月にはカルタ取り大会を開催、椅子に座ったままでも出来るようなルールとして、安全に配慮をして楽しんでもらった様子を伝えた		
4 サービス評価総括	別紙資料参照。資料をもとに総括表の説明と報告を行う。C.事業所と地域の関わりについてはコロナウイルスが5類に移行したことも踏まえ、来年度の改善計画として地域や小学校のとの交流事業を計画実施していくこととした。川東小学校雑賀校長		

議 題	協 議 内 容 ・ 結 果
5 その他 意見交換	<p>より、小学校でも福祉についての選択事業があったものの、これまでは外部との交流が出来なかったため、学校としてもぜひお願いしたいとの話があった。Dについては職員に対して地域資源を学ぶ場を作ることで理解を深めていくことを改善計画とした。Eについては運営推進会議の議事録を職場内で共有できていない部分があり、頂いたご意見を検討出来る場がなかったため、全体会議の場を今後活用していくこととした</p>
	<p>高齢福祉課高岡様より、1月1日の能登半島地震の際の対応について質問がある。当日は通いのご利用者は帰宅後または帰宅最中であり、施設内には宿泊のご利用者のみであったが職員も含め怪我人はなく、施設にも被害はなかった。早々に被害のないことが確認できたため一部職員のみ参集し、独居のご利用者への安否確認や、宿泊者のご家族へ安否について報告するなどの対応を行ったことを説明をする。高岡様からは日頃からの対応の積み重ねで実際に被害があった時に動けるようになるため、訓練だと思っただけで対応していただきたいと話があった。また、働きがいのある職場作りが出来ていると感じている。人材確保が困難な生産性向上にも取り組んでいることも見て取れる。市としても小多機同士での交流機会を検討しているため、その際はぜひ取り組みについて教えてほしいと話があった</p>
	<p>長谷川理事より一次避難先はどうなっているのかと質問あり。園長からいずみ郷を含めた法人内で補い合う形になる、避難所への避難は困難なため在宅が可能な場合は在宅で避難してもらうことをベースとしていることを説明する</p>
	<p>ご利用者家族酒井様より。介護で困った時に電話で質問をした際に、気持ち良く答えてくださって本当に良かった。アドバイスももらい、いつも良くしてもらっていると感謝の言葉をいただく</p>
	<p>【 懸 案 事 項 】 次回開催は新年度初回、4月24日(水)を予定</p>